

# 突撃！リスクマネージャー！！

医療の安全に取り組む全国のリスクマネージャー様にインタビュー！

## No.1 蔵野赤十字病院 医療安全推進室 専従リスクマネージャー 杉山良子様

### ■病院概要

東京・武蔵野市の緑に囲まれた多摩地域の急性期医療を担う中核病院(611床)  
これからの医療を担う医師、看護師その他医療スタッフの教育・養成に力を入れて、高い評価を受けており、厚生労働省指定の臨床研修指定病院、各科の多くの専門医研修施設の指定を受け、看護教育実習、リハビリテーション実習、その他の医療職教育の実習を積極的に受け入れている。



全国で転倒・転落対策のセミナーの講師をされたり、書籍の編集に関わったりと、ご多忙な杉山リスクマネージャーにお話をうかがってきました。

杉山リスクマネージャーの主な著書

- ・医療安全ハンドブック②ヒヤリハット報告の分析と活用(2002年 メディカルフレンド社)
- ・実践できる転倒転落防止ガイド(2007年 学習研究社)
- ・医療安全(2009年 メディカ出版)



### 1. 杉山リスクマネージャーの医療安全対策従事者としての大切な役割とはなんですか？

1番は「患者安全」を考えることです。

リスクマネージャーというのは、病院に損失を与えるリスクを回避し、患者さんの安全を守り、組織の安全も守るという役割がありますが、当病院では、「患者さんにとって不利益なことを除外すること」を最重要としています。

### 2. 最近ではどのような活動が多いのですか？

リスクマネージャーとして、病院での業務の他、院外での勉強会やセミナーの講演なども増えましたね。

医療安全管理者の研修や、病院独自の特定のテーマに関する勉強会などがありますが、最近は看護部主催ではなく、病院としての転倒・転落対策に関する勉強会の依頼が増えています。

つまり、転倒・転落事故は、看護師だけが努力するのではなく、対象患者さんの治療に関わっているドクターや療法士など、チームで行わなければ効果は現れないので、病院全体で対策を考える必要があるわけです。

### 3. 離床センサーの効果を表すデータを求められることが多いのですが、武蔵野赤十字病院ではそのようなデータの収集・分析をされていますか？

「離床センサーを導入したから転倒・転落がこれだけ減った」ということを数値で表すのは難しいです。

色々な要因で転倒・転落事故は起きており、対策も様々です。センサーはそれらの対策の中の一つです。

センサーが事故対策の役に立つのは間違いないですが、それが全てではないのです。

導入する側として、それを数字で求めたいということも分からないではないですが、それを検証する仕組みは病院にはありません。ご存じの通り高齢患者がどんどん増加しており、年齢層が変化しています。対象である患者自体も日々変化するので、条件も変わってきます。事故はいろんな要因の総合的結果として見る必要があります。

また、使用する側も変わります。長く使っているとセンサーの使用に看護師も習熟して、より効果的に使えるようになります。

一口に転倒転落と言っても内容はさまざまです。転倒・転落事故という悪さの結果についての複雑なデータ集めや、分析に多大な労力を使っただけではいられないのが現場の状況です。それよりも、役立つセンサーというものを、どううまく使って事故を防いでいくか未然防止に力を入れることの方が重要だと考えます。

センサーが有効に作用して、「事故を未然に防ぐことができた」というような状況報告が集まる仕組みがあればいいですね。そのような報告や情報を共有することで、今あるセンサーをさらに有効に活用していくことが大切だと思います。

#### 4. 転倒・転落対策を行っている方達へのメッセージをお願いします。

テクノスジャパンの開発した離床センサーは、転倒・転落対策にはとても有効なものだと私は考えています。

しかし、離床センサーは「モノ」であることも頭においておかなければいけません。

「モノ」は使いこなさなければ、有効性を発揮しません。「モノ」を、必要な人に適切に使っていくことが重要です。

対策には、それぞれの病院で、色々なケースがあると思いますが、離床センサーを使って、転倒・転落の予防ができた工程や、「こういう人には、こういう使い方がよかったよ」という情報を共有することで、看護のケアの質を上げていきたいですね。

テクノス通信が、そんな共有情報を掲載して、現場の転倒・転落対策に役立つツールになる事を期待します。



～インタビューの様子～

杉山リスクマネージャーは、7月と11月に(株)学習研究社主催のセミナーで、危険予知トレーニングの講師を務められます。「明日からできる医療安全・実践危険予知トレーニング」詳細は[こちら](#)から。